



NET 20ℓ
液状

●特徴

バイオ根助は、炭を焼く際に発生する煙を冷却した木酢液。

原料として広葉樹のナラだけを70℃の高温で焼き、半年間以上の貯留分離精製を2回行うことで、タールや樹脂等の有害成分を極めて少ない状態にした、品質と安全性を追求した有機酸資材であり、総合的な土壌改良木酢液資材である。

●効果

- ① 発根促進、② 土壌改良、③ 病害予防、④ 害虫忌避

その名の通り「根を助ける」。バイオ根助の有機酸が作物の周りの根圏微生物のエサとなるため、その動きを活発化させる。

根の周りの栄養分の移送を助け、根から排出される老廃物の分解を助け、作物の根を元気にする。結果的に、新根を多く出し、栄養分の吸収力が高くなり、樹勢も強化される。

Mリン微生物資材の「バクヤーゼ」「Mイーシー」施用時に500〜1000倍液で、バイオ根助を散水する事で土壌改良能力も一段と向上する。

原木のナラの組成成分である有

機酸が多種多量に含まれており、高濃度（10〜100倍液）では殺菌作用が強くなり、低濃度（500倍液以上）では有効菌の繁殖促進効果が得られる。

●使用方法

・発根促進、土壌改良⇨500倍液で20ℓ以上をカン水。

・病害予防、害虫忌避⇨（発病時）10〜50倍液を発病部位を中心にカン水。

●他のミズホ資材との併用

・しおれ症状時⇨生育促進をかねてアミビタゴールド ver 5の500倍液との混用。

・成り疲れ、根の回復⇨キトチンキ500倍液との混用。